

しろやま

【学校教育目標】 学校HP QRコード→
ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生きぬく子どもの育成



御船小学校 学校便り

令和6年11月26日(火)
文責：校長 濱本竜一郎

御船小「ふるさと御船学」～御船町の人・自然・歴史・文化に学ぶ～

昨年度に引き続き、御船小「ふるさと御船学」として、生活科・総合的な学習等を行っています。御船小「ふるさと御船学」の目的は、「地域と積極的に関わる体験活動の場を設定し、ふるさと御船に誇りを持ち、地域と関わり合いながら自分の将来の夢について考える」ことです。

御船小「ふるさと御船学」を通して、御船町の人・自然・歴史・文化を、大好きになってほしいと思います。今回は、5年生の取組例を紹介します。

～5年生・総合的な学習「稲刈り体験学習」～

10月の終わり、5年生の学習田で稲刈りをしました。田植えから体験させていただいた稲刈りです。数週間前には、草取りの体験もさせていただきました。

当日は、朝から小雨が降っていましたが、お昼前には止み、楽しみにしていた稲刈りに行くことができました。子供たちも大喜びです。

子供たちは初めて使う「のこがま」で、意欲的に稲を刈っていました。

刈った稲は、横山様にその場で脱穀をしていただきました。脱穀を初めて見る子供たちも大勢いました。田んぼの管理を横山様にさせていただいたおかげで、田植えや田んぼの草取り、稲刈りを体験することができました。

御船小「ふるさと御船学」では、地域で米作り体験をするだけでなく、自分たちのことを思って、様々な準備をしてくださる横山様のような人と出会うことも大切にしています。

横山様、本当にありがとうございました。

～2年生・生活科「みんなでつかう まちのしせつ(町図書館)」～

11月中旬、2年生が、町カルチャーセンター内にある町図書館を見学しました。

御船町の施設に関心を持ち、地域とのかかわりを広げることをねらいました。

図書館司書の上田久美様から、図書館の開館日や本の貸し出し方法について説明がありました。

その後は、それぞれ好きな本を探しては、読書に夢中になる2年生でした。こうした活動を通して、日頃から町の図書館に足を運び、豊かな読書経験につながることを願っています。

